

優良現場の紹介

1. 表彰年度：2024 年度
2. 事業場名：佐藤・山田特定建設工事共同企業体 新稲穂トンネル共和作業所
3. 工事名：一般国道5号共和町新稲穂トンネルL側共和工区工事
4. 発注者名：北海道開発局小樽開発建設部

5. 工事概要：

倶知安余市道路は、後志自動車道のうち倶知安町から余市町を結ぶ延長 39.1km の一般国道の自動車専用道路です。本道路は、余市～小樽 JCT と一体となり、後志地域と新千歳空港や苫小牧港などを結び、後志地域における世界水準の観光地形成や多種多様な食の生産空間の維持発展を支援します。

本工事は、倶知安余市道路のうち、共和町国富から仁木町銀山において、新設トンネル（L側・延長 2,102 m（全長 3,826m の内））を建設するものです。

施工場所：北海道岩内郡
共和町国富地内



6. 表彰の対象となった具体的内容

1) 火薬類の保安全管理体制

- ・現場事務所に限らず消費場所他各所に「火薬類譲受・消費許可一覧」が掲示・周知されている（許可期限切れ防止目的）。（写真1）
- ・現場事務所に限らず消費場所他各所に「火薬類の管理」に対する所長方針が掲示されており、火薬類管理についての意識向上に努めている。（写真2）

2) 爆薬庫・火工品庫・取扱所・火工所

- ・火薬庫（爆薬庫・火工品庫）、取扱所、火工所の外柵支柱固定用ボルトがモルタルにて養生されている。（写真3）
- ・火薬庫（爆薬庫・火工品庫）の防火空地、取扱所、火工所の保安空地が標識（外国語併記）にて明示されており、外国人就労者にも配慮されている。（写真4）
- ・火薬庫（爆薬庫・火工品庫）の床面全面にスノコが設置されており、内面からの赤色テープ明示（30cm以上の離隔明示）及び入口扉部の段差解消（躓き転倒防止）等細やかな配慮がなされている。（写真5）
- ・火薬庫（爆薬庫・火工品庫）の自動警報装置において警報発令時に管理者スマートフォンに連携されるシステムを取り入れている。（写真6）

3) 発破場所の管理

- ・発破母線の仕様について、会社（佐藤工業㈱）から VCT ケーブル（600V 絶縁以上の絶縁耐力を有する電線）の使用を指導され、当該現場でも VCT ケーブルを使用している。（写真7）
- ・消費場所（坑内）発破母線が明示されており、発破母線と電線路の離隔ルール（発破母線；切羽に向かって右側、電線路；切羽に向かって左側）が統一されている。（写真8）
- ・点火場所の設置位置の基準が明示されている「集塵機・電源台車から 10 基（12m）以上離せ！」。（写真9）
- ・消費場所（切羽）後方に「立入禁止」の標識がわかりやすく配置されている（写真10）。

4) 火薬類の運搬

- ・火薬類運搬車専用の駐車場が設けられている（区画を標識にて明示）。（写真11）



写真1. 火薬類譲受・消費許可一覧掲示(火工所)

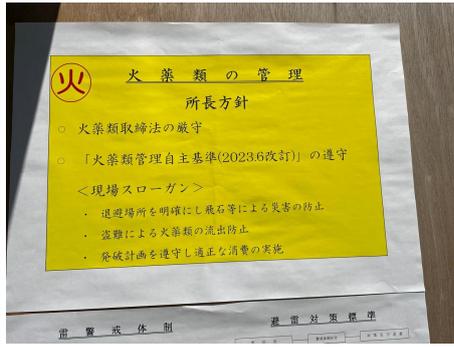


写真2. 所長方針掲示(消費場所)



写真3. 外柵支柱固定用ボルトのモルタル養生



写真4. 保安空地標識(外国語表記)(火工所)



写真5. 床面全面にスノコ設置。内面からの赤色テープ明示(30cm以上の離隔明示)(火薬庫)



写真6. 警報発令時に管理者スマートフォンに連携されるシステム(火薬庫)

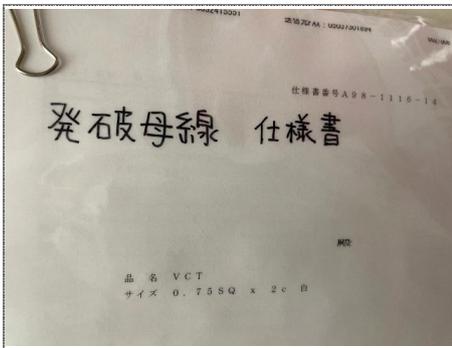


写真7. 発破母線 VCT ケーブルを使用(消費場所)



写真8. 発破母線明示(消費場所)



写真9. 点火場所の設置位置の基準明示(消費場所)



写真10. 切羽立ち入り禁止標識(消費場所)



写真11. 火薬運搬車専用駐車場

